

「福井県民の将来ビジョン」地区別意見交換会について

ビジョン策定の趣旨

- 将来の人口構造の変化と社会に与える影響、東アジアの成長や世界的規模で問題となっている環境など、福井県を取り巻く社会経済の変化の流れが明らかになりつつある
- また、新幹線や高速道路など、福井県の人の流れや物流を支える基幹となるインフラの整備について、現在、国で議論が進められている
- 地域の将来について自ら考え、話し合い、自分たちのことを自分たちで決めることを通じて、「新しい地方が新しい日本を創る」動きを加速させることが必要
- 本県の将来（おおよそ10年後）を見通し、本県の将来像と新しい政策を推進するためのビジョン・戦略を策定

地区別意見交換会の趣旨

- 21年11月より実施された将来ビジョン検討会議（5回開催）の検討結果をもとに、県内各地区の地元の方々と、地区および福井県の将来像を語り、ビジョン策定の基礎とする。

参加者・・・各地区の地域づくり関係者、若手経営者、学生、有識者、各種団体青年部、女性、県会議員など（約20名）

（開催地域・時期（案））

時期	地 域		
4/13	奥越地域（勝山市）	5月以後	坂井地区
4/19	若狭地域（小浜市）	〃	丹南地区
5月以後	二州地区	〃	福井地区

（ビジョン策定に至る工程）

第1段階：5つの変化要因の分析（H21.11～H22.3）

将来ビジョン検討会議の開催（別添資料により現状や課題を整理しました。）

- 今後の社会経済の変化要因による本県への影響や課題を分析、検討

時期	テ ー マ		
11/30	東アジアの成長と福井県	1/13	環境と共生する社会に向けての課題
12/17	都市と地方の連携	2/16	新しい人間像
1/7	人口構造の変化と日本、福井県の課題		

第2段階：将来像や戦略の検討（県民の方々からの意見集約）（H22.4～6）

（地区別）

地区別意見交換会の実施（4月～6月）（再掲）

- 21年11月より実施された将来ビジョン検討会議（5回開催）の検討結果をもとに、県内各地区の地元の方々と、地区および福井県の将来像を語り、ビジョン策定の基礎とする。

（分野別）

各種団体との意見交換会の実施（5月～7月）

- 福祉、産業、教育など様々な団体の会合などに出向き、それぞれの分野や県全体の将来像について、出席者の方々と意見交換を実施

（団体の分野の考え方）

- ◆福祉・医療 ◆産業（業種別、経営者、労働者） ◆教育 ◆環境・自然保護
- ◆農林水産業 ◆まちづくり ◆ボランティア ◆青少年、女性 など

（県民のご意見）

県民アンケートの実施（5月発送～7月集計・分析終了）

- ビジョンの策定に当たって、無作為抽出した県民を対象に、福井の将来に関するアンケートを実施。
- 「希望」「幸福」をキーワードに将来福井がこうあってほしい、という思いを聴き取りたい。

（参考）「ふくい2030年の姿」に関するアンケート調査（H16.12～H17.2）

- ・ 2000人を対象とし、1037人より回答
- ・ 「大切にしたいと思っていること」「豊かさとは」「人間関係を深めていきたい相手は」「老後をどのように過ごしたいか」「将来不安に感じること」など、生活や人生に関わる項目を重視

第3段階：ビジョン素案の検討（H22.7～8）

- 第1～2段階での議論を参考にとりまとめたビジョンの素案について検討

市町首長との意見交換会の実施（7月）

県議会議員との意見交換会の実施